



# ハーモニーだより

第13号  
H28. 6. 5

5月1日に就労継続支援B型事業所のメロディー竹の塚が開所し、ますますパワーアップしている当法人の今後の動向に、是非ともご注目下さい。  
ご利用者様、職員大募集中です！！

発行者：一般社団法人 つくしの郷  
〒123-0842 東京都足立区栗原4丁目5番1号  
いそがひファーストビル1階  
TEL:03-5647-9261/FAX:03-5647-9262  
<http://www.tsukushi.gr.jp/>

## 幸せとは・・・

当法人では、5月1日にメロディー竹の塚が開所し、少しだけですが大きくなりました。もちろん、ハーモニー竹の塚第1、第2ともに健在です。ご利用者様の生活全般の支援をさせていただいております。当法人のホームページ

をご覧ください。ご覧になった方はご存知のことと思いますが、冒頭には「**くらす・はたらく・**

**つながる**」と記載されています。これらは、私たちの人生の営みを言い表していると言っても過言ではありません。つまり、より良い人生を過ごすためには、この3つのうちのどれが抜けても困難である、ということになると思います。

私は、この言葉から、とある会社のことを思い出しました。それは、**日本理化学工業株式会社**です。

昭和32年のある日、近くの養護学校（今では特別支援学校と呼ばれています。当時は養護学校は15歳までしか在学できず、その後は施設に入所するのが当たり前の時代でした）の教諭から、当時は専務であった大山泰弘氏（現在は会長）に2人の生徒の採用を依頼されました。何度か断ったのですが、最終的には期間限定の実習で受け入れました。

実習が決まった時、ご本人はもとより、ご家族や養護学校の関係者は大変喜んだそうです。働きぶりも非常にまじめだったそうです。

実習期間が終了しようとしたある日、従業員は会社に2人の生徒の採用をしてほしいと直談判し、晴れて社員として採用されました。

大山氏は、本当は会社で毎日働くよりも施設でゆっくりのんびり暮らしたほうが幸せなのではないかと思えたそうです。その疑問をある住職に尋ねたところ、このように言われたそうです。

**幸福とは、人に愛されること、人にほめられること、人の役に立つこと、人に必要とされることの4つであると言われています。** そのうちの、

人にほめられること、人の役に立つこと、そして、人に必要とされることは、施設では得られないでしょう。

この3つの幸福は、働くことによって得られるのです

その4つの幸せのなかの3つは、働くことを通じて実現できる幸せなのです。

だから、どんな障がい者の方でも、働きたいという気持ちがあるのですよ。

施設のなかでのんびり楽しく、自宅でのんびり楽しく、テレビだけ見るのが幸せではないのです。

真の幸せは働くことなのです

当法人は、ご利用者様のより良い人生のため、あらゆる手段を講じて支援してまいります。そのためにも、職員一同、自己研鑽につとめ、より良い支援の在り方を追及していく所存でございます。

## 今日の夕食は・・・



バランスの良い食事を世話人の手作りで提供させていただいております。おいしそう・・・食べたい・・・

## 業務改善に向けての取り組み

業務改善の一環として、**コンプライアンス研修**を受講しております。先日は3回うちの1回目でしたが、これまでの常識が覆されるようなお話があり、非常に有意義な研修でした。マイナンバーの話もでしたが、グループホームという性質上、管理をせざるを得ない状況も出てきております。

個人情報漏えいする要因の一つとして、**人による持ち出し**が挙げられ、しかも、それが一番多いとのこと。つまり、まずは個人が個人情報の管理についての意識を高める必要があります。そのうえで、組織的な取り組みが必要です。個人情報保護管理者と個人情報保護監査責任者を置くことが必要だ、とも言われています。

ご利用者に安心して利用していただくために、**個人情報の管理について、法人全体で見直す予定にしております。**

## 後援会よりお知らせ～絶賛会員募集中

当法人では、**ご利用様が住み慣れた地域で生活するためのサポート**をして下さる方を募集しております。連絡をいただければ、説明に伺います。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## つくし余録

ご利用者様からは、「夏の旅行はどこに行くの？」と聞かれます。去年は鬼怒川温泉に行きましたが、今年はどこになるのか・・・投書箱にも「〇〇に行きたい」と投書がありました。どこに行くかは・・・おたのしみに！！ということで、今からワクワクしているご利用者様がいらっしゃいます。

今回は、メロディー竹の塚も開所になったことから、にぎやかになること間違いありません。その様子は・・・次々号にてご報告いたします。お楽しみに！！（工藤）